

グラフィカルな表現法による複雑現象の理解

連続セミナー 第11回

科学技術に関するコミュニケーションにおいて、グラフィクスは非常に強力なツールの一つです。グラフィクスは、文字や数字だけでは表現が難しい知識や概念の理解を容易にするものであり、さまざまな分野において複雑な現象を理解するために欠くことのできないものとなっています。グラフィクスリテラシー教育研究センターでは、勉強会「グラフィカルな表現法による複雑現象の理解」を立ち上げ、定期的にセミナーを開催し、社会の中に散在する複雑現象の理解に対するグラフィクスの有効性について議論をしています。第11回セミナーでは、徳島大学高等教育研究センターの玉有朋子先生にご登壇いただき、対話を生み出すグラフィック・ファシリテーションについてお話していただきます。



1. 日時 : 2022年7月27日(水) 17:30 - 19:00
2. 講演 : 対話を生み出すグラフィック・ファシリテーション
3. 講演者 : 玉有朋子先生 (徳島大学高等教育研究センター、徳島大学i.school)
4. 参加費 : 無料
5. 実施形態 : 遠隔のみ (Zoom URLは申込された方に直接お知らせいたします)
途中でグループワークを行います。紙数枚と太めのペンをご用意下さい。

登録方法 : 右の参加登録ページへのリンクもしくは
QRコードから申し込み下さい。

問い合わせ先 : eng-glec@research.kobe-u.ac.jp

参加登録ページ
へのリンク



主催 : 神戸大学大学院工学研究科 グラフィックスリテラシー教育研究センター
共催 : 日本図学会 関西支部
神戸大学 V.School
協賛 : (公社) 化学工学会 SIS部会 ダイナミックプロセス応用分科会